

令和5年度 学校運営に関するアンケート（評価）

《学校教育目標》

健康で豊かな心を持ち、自ら学び続ける平岡っ子の育成
～子供たちの未来を見据えた、自立して生きる力につながる教育の実践～

《基本方針》

「知」「徳」「体」のバランスのとれた子供の育成をめざす

《重点実践目標》

◎自分からあいさつをしましょう ◎身の回りをそろえましょう

《めざす児童像》

達成状況について アンケートのAとBを足した数を表記
(Aあてはまる Bだいたいあてはまる Cどちらかというあてはまらない Dあてはまらない)
評価について
A・・・85%以上、B・・・84～60%、C・・・59～30、D・・・29以下 として評価

○よく考える子 ○助け合う子 ○たくましい子 ○やりぬく子

	重点目標	質問項目（児童・保護者アンケート）	達成状況	成果と改善の方策	総合	外部評価
○よく考える子	<ul style="list-style-type: none"> 協同的探究学習の推進 国語科を中心とした研究推進 兵庫型学習システムの効果的な活用 基本的な生活習慣の確立 ICTの活用 	保 読み書き計算などの基礎学力は定着していますか。	A 91	<p>○教師の指導力向上を図る職員研修、十分な教材研究、また、ICTを活用した教材の積極的使用などにより、児童がわかりやすい授業を展開できた。</p> <p>○児童は学校で進んで学習に取り組んでいる様子がある。ICT機器を使うことで、楽しく学習に取り組んでいる。</p> <p>△家庭での学習習慣の定着を目指し、家庭との連携を取っていく。(家庭学習の手引きの配布)</p> <p>△図書委員会中心に読書の習慣づけを図った。図書室の本の紹介や朝読書を取り入れることなどで読書活動の促進につなげたい。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> 学習の様子を参観したが、児童は落ち着いて学習に取り組んでいた。ICTの活用も進んでいて理解に役立っていた。 児童が学習に前向きに取り組めるように、成果を可視化できるようにしていくと良い。 家庭学習の定着のために、単元の目標が保護者にもわかると良い。 ICTの活用、図書室の書籍の量と質の充実、委員会活動などによる読書活動の更なる推進が必要である。
		児 本を読むのは好きですか。	B 72			
		保 家庭での子どもの読書習慣は身につけていますか。	C 49			
		児 家で、計画を立てて勉強していますか。	B 79			
		保 子どもは、進んで学習していますか。	B 67			
		児 学校ですすんで勉強できていますか。	A 93			
		保 子どもは、学校の授業はよくわかっていますか。	A 87			
		児 授業はわかりやすいですか。	A 93			
		保 ICT教育が推進されていると思いますか。	A 87			
		児 クロームブックを使った学習は役に立っていますか。	A 97			
○助け合う子	<ul style="list-style-type: none"> 道徳科学習の充実 生徒指導の充実 異学年交流の推進 特別支援教育の推進 	保 子どもは、進んであいさつをしていますか。	B 78	<p>○朝の放送や計画委員会の活動により、あいさつが習慣化してきた。気持ちのよいあいさつの大切さが学校全体に浸透してきた。</p> <p>○児童会活動、異学年交流、特別支援学級との交流などにより、思いやりの心が児童の中に育ってきている。</p> <p>○学校行事を精選することで、集中して活動に取り組むことができ、自己肯定感や協調性を育むことができた。</p> <p>△校内や登下校時で身についたあいさつ習慣を生活環境の中で実践できるよう指導していく。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> あいさつは相手に伝わる声ですることが大切と児童に再度指導してほしい。 学校や地域で、大人も丁寧にあいさつをする環境づくりが大切である。 児童会活動や異学年交流、特別支援学級との交流など、児童が自分たちで考えることが大切にされていてよいと思う。
		児 先生や友だち、地域の人にあいさつをしていますか。	A 96			
		保 子どもは、思いやりの心や親切な態度が育ってきていると思いますか。	A 97			
		児 友だちと協力できていますか。	A 96			
		児 そうじの時間にいっしょうけんめいそうじをしていますか。	A 98			
		保 学校行事は適正に実施されていますか。	A 97			
○たくましい子	<ul style="list-style-type: none"> 継続的なスポーツ活動の実践 「かこがわウェルネス手帳」、県の動画サイトの活用 食育の推進 平岡っ子体力向上プログラムの実践 	保 学校は子どもの健康や安全について配慮していますか。	A 96	<p>○安全・安心な学校生活を送るため、けがや病気の予防、保健室の利用方法について共通理解を図った。</p> <p>△なわとび検定のほか、児童の体力向上に向けての取り組みを更に進めていく。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 児童が自分の体調や体力に合わせて楽しく取り組めるものを提案してほしい。「歩く」という運動も無理なく誰でも取り組めるのではないかな。
		児 毎日、朝ごはんを食べていますか。	A 94			
		保 子どもは、何事もあきらめず最後までがんばっていますか。	B 84			
		児 最後まで粘り強くあきらめず、がんばれていますか。	A 92			
○安心・安全で地域とともにある学校	<ul style="list-style-type: none"> 段階的な防災訓練、防犯訓練の実施 「平岡小学校学校運営協議会」の充実 学校園連携ユニットの推進 学校だより、学年だよりの発行と39メール、ホームページによる情報発信 「学校支援ボランティア」の活用による地域連携推進 	保 子どもは、きまりを守って生活できていますか。	A 86	<p>○毎月、学校安全点検を実施して修繕箇所を把握し、迅速に対応した。学校支援ボランティアとの連携によって、校地環境を整えることができた。</p> <p>△学校行事に地域の方々の参加の場を加える工夫をしていく。また、39メールやHPを使って学校の様子をよりわかりやすく発信していく。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校が避難所になっていることを防災訓練のときに伝えてほしい。また、地域とも情報を共有したい。 保護者や地域の方に、人権講演会や人権参観へのより積極的な参加を募っていきたい。
		児 学校のきまりややくそくを守っていますか。	A 97			
		保 学校の環境は整備されていますか。	A 94			
		保 学校は適切に情報を発信していますか。	A 95			
○いのちを大切にす教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「いじめ防止対策改善プログラム」の推進によるいじめの未然防止と早期発見・早期対応 道徳教育、人権教育の充実 確かな児童理解に基づいた生徒指導の推進・内面理解、情報の共有、不登校対策の徹底 「アセス」教育相談「こころの健康チェック」を活用した一人一人を大切にす学級経営の推進 各学年に応じた系統的な学習の実施 交通安全、インターネットトラブル防止、禁煙、防犯、薬物乱用防止の教室 特別支援教育 教育相談各コーディネータ、SC、SSWの積極的活用と関係機関との連携推進 	保 子どもは、学校へ行くのが楽しそうですか。	A 94	<p>○学習、生活両面のバランスよい教育活動ができ、児童の満足感につながった。</p> <p>○学習環境・持ち物を整えること、身だしなみの大切さについて全体で共通理解した。</p> <p>○教育相談が定着し、問題の早期発見・早期対応ができた。</p> <p>△児童が困った時、だれにでも相談できる環境を校内に整える。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 児童は学校へ行くことが楽しそうである。今後も精選された学校行事の実施を望む。 学校の相談窓口がどこなのか、再度保護者や児童に知らせる必要がある。 メンタルケアに対する職員研修も必要と考える。
		児 学校でみんなと一緒に勉強するのは楽しいですか。	A 93			
		児 身の回りを整えることができましたか。	A 92			
		保 学校は、子どものことで相談しやすいですか。	A 86			
		児 こまったときに、先生に相談しますか。	B 79			

